都道府県・政令指定都市名	28 兵庫県

時点:令和2年4月1日(特に記述のある場合を除く)

問1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する組織

局 部 課 (室) 名	企画県民部女性青少年局男女家庭課
担 当 職 員 数	5 人 (専任 3 人、兼任 2 人)

問2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名 称	兵庫県女性活躍推進本部
設 置 年 月 日・根 拠	平成13年8月28日 根拠: 女性活躍推進本部設置要綱
長 の 役 職	知事

問3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等

機 関・会 等 の 名 称	兵庫県男女共同参画審議会
設 置 年 月 日	平成14年9月13日
構 成 員 数	17 人 (女性 10 人、男性 7 人)

問4 男女共同参画に関する計画

計 画 期 間	平成 28 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月		
名 称	ひょうご男女いきいきプラン2020(第3次兵庫県男女共同参画計画)		
改定・見直しの予定時期	令和3年4月		未定の場合
1. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下「女性活躍推進法」という。)の推進計画と一体である	1		
2. 女性活躍推進法の推進計画と別に作成			

問5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名 称	兵庫県男女共同参画社会づくり条例
	公 布 日	平成14年3月27日
	施 行 日	平成14年4月1日
	最 終 改 正 日	
	改 正 内 容	
改正が予定されている場合、改正予定時期: 令和 年 月		
無の場合	1. 制定等について検討中 具体的な状況:	
	2. 特に検討していない	

問6 審議会等委員への女性の登用

		調査時点コード	1:令和2年4月1日	2:令和2年5月1日	3:その他:
目 標 値	令和 2 年度まで	35 %			
根 拠	審議会等の委員への女性の登用推進要綱(令和2年4月1日)				
目標設定の対象である審議会等の範囲	(1)法律又は政令により設置されている審議会等(2)条例により設置されている審議会等				
目標設定の対象である審議会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数(63)うち女性委員を含む審議会等数(62)		
	延総委員等数(1,526)		延女性委員等数(503)	女性比率(33.0)	
地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数(67)うち女性委員を含む審議会等数(66)		
	延総委員等数(1,613)		延女性委員等数(512)	女性比率(31.7)	
法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数(37)うち女性委員を含む審議会等数(36)		
	延総委員等数(1,051)		延女性委員等数(320)	女性比率(30.4)	
地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数(10)うち女性委員を含む審議会等数(8)		
	延総委員等数(84)		延女性委員等数(11)	女性比率(13.1)	
目標値以外の目標設定					
女性登用方針	人材名簿作成の有無	1. 有 2. 無 3. 作成予定有	1	有の場合、1. 公表 2. 非公表	2
	人材名簿が有る場合	掲載人数	547 人 (令和 2 年 4 月現在)		
	そ の 他	人材育成事業の実施の有無(1. 有 2. 無)	2		
		委員の公募(1. 有 2. 無)	1		
		そ の 他	「審議会等の委員への女性の登用促進要綱」に基づく事前協議の実施		

問7 女性公務員の採用・登用状況

問7-1 管理職の在職状況

				調査時点コード	1:令和2年4月1日	3:その他:							
	管理職総数	(人)	うち女性管理職数(人)	女性比率(%)	女 性 管 理 職 の 内 訳								
					(A)=(C+E+G)	(B)=(D+F+H)	(B/A)	部局長相当職			次長相当職		
(人)	うち女性数(D)	女性比率	(人)	うち女性数(F)				女性比率	(人)	うち女性数(H)	女性比率		
本庁	計	454	55	12.1	32	3	9.4	80	8	10.0	342	44	12.9
	うち一般行政職	333	42	12.6	24	2	8.3	71	6	8.5	238	34	14.3
支庁・地方事務所等	計	480	71	14.8	164	11	6.7	78	8	10.3	238	52	21.8
	うち一般行政職	209	25	12.0	20	3	15.0	64	4	6.3	125	18	14.4
全体	計	934	126	13.5	196	14	7.1	158	16	10.1	580	96	16.6
	うち一般行政職	542	67	12.4	44	5	11.4	135	10	7.4	363	52	14.3
(内数)	警察関係	149	6	4.0	0	0		0	0		149	6	4.0
	教育委員会	58	11	19.0	2	2	100.0	9	0	0.0	47	9	19.1

問7-2 職務上の地位別職員在職状況

Table with columns for investigation point code, date (1:令和2年4月1日, 3:その他), and counts/rates for various positions like 課長補佐相当職, 係長相当職, etc.

問7-3 新規昇任者数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

Table showing the number of newly promoted staff by position and gender ratio across different departments like 本庁, 支庁・地方事務所等, and 全体.

問7-4 昇任・昇格等登用の考慮要素となる事項

Table detailing selection criteria for promotion and grade advancement, including performance, interviews, experience, and other factors.

問7-5 昇任・昇格試験の受験者数(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

Table showing the number of applicants for promotion and grade advancement exams, including total, female, and percentage.

問7-6 女性公務員の採用状況(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

Table showing the recruitment status of female public employees, including total number, female count, and percentage across various levels.

問8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

Table providing details about the establishment of a comprehensive facility for gender equality, including name, location, management, staff, and main activities.

問9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名 称		基金・基本財産額	千円
設置年月日		出資者	

問10 地方公共団体と民間団体(女性団体等)とのネットワーク

問10-1 各種女性団体連絡協議会等の有無	1	1. 有 2. 無	問10-2 名称等: 地域女性団体ネットワーク会議	加盟団体数	17	
問10-3 地方公共団体からの助成・委託事業実施の有無	1	1. 有 2. 無		会 員 数		
問10-4 活 動 内 容 ※ 実施しているもの:○		○ 1. 定例会議(情報交換会等)の開催 2. 機関誌の発行 3. 広報啓発パンフレット作成 4. その他 { 内容: }				

問11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況(都道府県) ※該当するもの:○

○ 1. 担当者連絡会議の開催 ○ 2. 市区町村職員研修会の開催 ○ 3. 市区町村アドバイザー養成講座等の開催 ○ 4. 関係情報の収集提供 ○ 5. 審議会等女性登用の働きかけ ○ 6. 補助金等の交付 { 名 称 : 概 要 : } ○ 7. その他 { 内容: }	

問12 職員研修の実績状況 ※実施しているもの:○

男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施

○ 1. 職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施 ○ 2. 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ ○ 3. 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣 ○ 4. 男女共同参画の観点からの防災に関する研修の実施

女性職員の研修受講への配慮

○ 1. 女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施 2. 研修受講職員の男女比を配慮 3. その他 { 内容: }

問13 担当局(部)課(室)所管の男女共同参画・女性関係予算

事 項	令和元年度予算 (千円)	令和2年度予算 (千円)	備 考
関係予算総額(施設整備費を除く)	153,771	153,162	
上記関係予算が一般会計予算総額に占める割合	0 %	0 %	
男女共同参画・女性のための施設整備費	0	0	

問14 公共調達における男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス項目の設定状況 ※該当するもの:○

項目の設定	
1 公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	○
2 物品の購入等の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	
3 総合評価落札方式の一般競争入札を適用している場合における男女共同参画等の項目の設定	
4 その他の公共調達における男女共同参画等項目の設定(○の場合は(1)~(5)の該当項目に回答(複数回答可)してください。)	
(1) 指名競争入札又は随意契約により物品調達を行う際に認証している企業からの優先調達	
(2) 清掃、設備保守業務等の競争参加資格審査における項目の設定	
(3) 指定管理者公募選定における評価項目の設定	
(4) プロポーザル方式における評価項目の設定	
(5) その他(内容:	

↓ (具体的に実施している内容:○)

	問14-1	問14-2	問14-3	問14-4
	1 公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	2 物品の購入等の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	3 総合評価落札方式による一般競争入札を実施している場合における男女共同参画等の項目の設定	4 その他の公共調達における男女共同参画等項目の設定
具体的項目	① 「えるぼし」認定、「くるみん」認定、「プラチナくるみん」認定、「ユースエール」認定を取得			
	② 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)			
	③ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)			
	④ 地方公共団体が行う男女共同参画等に関する企業の認定・認証等を取得	○		
	⑤ 役員に占める女性割合に関する項目			
	⑥ 管理職に占める女性割合に関する項目			
	⑦ 役員や管理職への女性の登用促進のための取組(ポジティブ・アクション、数値目標の設定等)			
	⑧ 仕事と育児・介護を両立するための取組(法定以上の育児・介護休業制度等)			
	⑨ ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組			
	⑩ 短時間正社員制度の導入			
	⑪ 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組			
	⑫ ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績(①~④を除く)			
	⑬ その他			

問15 男女共同参画等を推進している企業の登録・認定・認証、表彰制度の状況

		企業の登録・認定・認証制度	企業の表彰制度
企業の登録・認定・認証制度、表彰制度の実施の有無(1. 有 2. 無)		1	1
選定等の基準	1 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定、次世代法に基づく「くるみん」認定、「プラチナくるみん」認定又は若者雇用促進法に基づく「ユースエール」認定を取得	○	○
	2 女性活躍推進法又は次世代法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)	○	○
	3 役員に占める女性割合に関する項目	○	○
	4 管理職に占める女性割合に関する項目	○	○
	5 役員や管理職への女性の登用促進のための取組	○	○
	6 その他「登用促進等」に関する項目	○	○
	7 仕事と育児・介護を両立するための取組	○	○
	8 ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組	○	○
	9 短時間正社員制度の導入	○	○
	10 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組	○	○
	11 ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績(1, 2を除く)	○	○
	12 その他	○	○

- 「企業の登録・認定・認証制度」の具体的な名称 男女共同参画社会づくり協定(6, 7, 12(ハラスメント相談窓口の設置)は必須)
- 「企業の表彰制度」の具体的な名称 ひょうご女性の活躍企業表彰(2は必須条件)

問16 地域における女性活躍推進連携体制の構築状況

1 ある	1	→ 女性活躍推進法第23条の「協議会」の具体的な名称	ひょうご女性の活躍推進会議
2 現在はないが、今後検討する		上記以外の具体的な名称	

問17 男女共同参画に関するデータ集(白書等)の作成状況

問17 住民の状況や活動を男女別に明らかにすることを主たる目的とするデータ集(白書、データブック等)の公表	1	1. 有 2. 無	問17-1 名称	ひょうごの男女共同参画
問17-1 公表周期		1. 定期 2. 不定期	1	定期的場合 1 年
公表主体 (※ 該当するもの:○)		○ 1. 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する課(室) 2. 統計情報に関する事務を総括的に所管する課(室) 3. 男女共同参画・女性のための総合的な施設の指定管理者 4. その他 ( )		

問18-1 令和2年度実施予定事業

名 称	事 業 内 容 等	参加予定者数	時 期
1. 広報啓発 ・ 女性活躍推進フォーラム	女性活躍の取り組みや今後の方向性について、地域活動の分野で活躍する女性たちによるパネルディスカッション等を通じ、社会へ広く啓発する。	100名(予定)	令和3年3月(予定)
・ 女性活躍地域セミナー	女性活躍の意義・効果を説明する講演、先進企業による事例発表等を通して、中小企業における女性活躍に向けた取り組みの推進を図る。※加古川市と共催で実施	50名	令和2年11月
・ 女子大学生キャリアデザイン形成支援事業	女子大学生の就職やその後の昇進等を含むキャリアデザインの意識啓発を目的にセミナーや交流会を開催する。		通年
・ 女性活躍を応援するための各種セミナー等の開催	県立男女共同参画センターを中心に、女性自身のスキルアップや、企業向けの意識啓発等をテーマとした様々なセミナーを開催する。(例)女性のためのステップアップセミナー、育休復帰応援セミナー等		通年
・ ひょうご男女共同参画ニュース	男女共同参画や女性活躍に関する取組や情報を掲載した情報誌を毎月発行・配布し、普及啓発を図る。		通年
2. 表彰 ・ ひょうご女性の活躍企業表彰	女性活躍についてほかの企業の模範となるべき取組を推進している企業を表彰し、広く県内に周知する。		令和2年12月(予定)
3. 講座 ・ 男女共同参画リーダー養成講座	男女共同参画を体系的に学び、地域・職場等で多様な主体との連携・経堂を進め、実行力を発揮できるリーダーを育成する講座を開催する。		
4. 相談事業 ・ 女性のための相談	女性問題に関するなやみの解決及び社会参加を支援するため、女性問題カウンセラーや弁護士等が電話や面接によりさまざまな相談に応じる。(相談種別: なやみ相談・法律相談・チャレンジ相談・不妊不育相談・思いがけない妊娠SOS)		通年
・ 男性のための相談	男性の人間関係や健康、介護のなやみの相談、さらには生き方や社会参加を支援するため、男性臨床心理士が電話による男性のための相談に応じる。		通年
5. 情報収集・提供 ・ 「ひょうご女性の活躍推進会議」ホームページの運営	様々な立場にある女性や企業関係者へ女性活躍に関する情報を幅広く発信するため、イベント開催情報や先進企業の取組事例・女性ロールモデル等に関する情報を掲載するホームページを運営する。		通年
・ 図書・資料の貸出、人材等の情報提供	情報アドバイザーが男女共同参画に関する学習や調査研究・活動の相談に応じるほか、講師等の人材情報や図書・映像・資料等を収集・整理及び情報提供するとともに、図書の貸し出しなどを行う。		通年
6. 苦情処理 ・ 男女共同参画申出処理制度	男女共同参画に関する私人間の人権侵害や、県の施策についての申出に対し、申出処理委員が公平・中立の立場から、必要な検討、調査などを行い、必要があると認めるときは、助言等を行う。		通年
7. 交流促進 ・ 中堅女性社員リーダー研修	中小企業等ロールモデルが身近にいない女性社員を対象に、キャリアを考え、同じ立場の女性社員とのネットワークを拡げるセミナー・ワークショップなどを開催する。		
8. 企業・NPO法人との連携・働きかけ ・ 男女共同参画社会づくり協定	男女共同参画社会の実現に向けた職場づくりに取り組む事業所と県が協定を締結する。		通年
・ 男女共同参画推進員	男女共同参画を推進するキーパーソンとして「男女共同参画推進員」を企業や労働組合に設置する。		通年
・ 女性活躍推進専門員による企業訪問	女性活躍推進専門員が企業を直接訪問し、女性活躍に向けた働きかけや専門講師の派遣を実施する。		通年
・ 事業主行動計画策定講座	県内中小企業を対象に、行動計画の策定をはじめ、女性活躍への理解や職場体制の整備に取り組むための連続講座を開催する。		
・ 女性の活躍企業育成プロジェクト	女性活躍に意欲のある企業に対し、専門講師派遣等の個別支援を通じて、地域・業種の女性活躍推進モデル企業として育成する。		通年
・ 女性活躍推進グループ活動支援事業	企業における女性活躍に向けた気運情勢、取組を促進するため、女性社員を中心とした自主的な活動を行うグループの活動を支援する。		通年
9. 国際交流・海外派遣事業 ・			
10. 調査研究 ・			
11. その他 ・			

問19 都道府県議会の議員の両立支援体制に関する調査

調査時点コード		1:令和2年4月1日	3:その他:
議 会 名	兵庫県議会		
議員の出産を欠席事由として明記した規定(産休を含む)の有無	1.欠席事由として明記した規定がある。 2.欠席事由として明記した規定はないが、運用上出産に伴う欠席を正当な欠席事由と認めている。 3. その他(欠席の例がない, 不明等)	1	
(欠席事由として明記した規定がある場合について) 取得することが可能な休業期間 【参考】労働基準法 第六十五条 使用者は、六週間(多胎妊娠の場合にあつては、十四週間)以内に出産する予定の女性が休業を請求した場合には、その者を就業させてはならない。 2. 使用者は、産後八週間を経過しない女性を就業させてはならない。ただし、産後六週間を経過した女性が請求した場合において、その者について医師が支障がないと認めた業務に就かせることは、差し支えない。	1. 労働基準法65条の産前産後の就業制限の期間よりも短い。 2. 労働基準法65条の産前産後の就業制限の期間以上である。 3. 期間の定めはない。	3	
休暇の期間の報酬について、減額の規定の有無	1. あり 2. なし 3. その他	2	
議会の欠席事由として、議員の仕事と生活の両立の観点からの事由(例:配偶者の出産、育児、介護等)を明記した規定の有無			
	1 明記した規定があり、正当な欠席事由として認めている。 2 明記した規定はないが、運用上で正当な欠席事由と認めている。 3 明記した規定がなく、運用上も認めていない。 4 明記した規定がなく、過去に事例がない。		
配偶者の出産	1		
育児	1		
家族の看護	1		
家族の介護	1		
疾病	1		
その他	1		家族の葬儀、その他やむを得ない事由により出席できないとき
明記した規定(規則、条例等)の内容			
規 則 名	兵庫県議会議事規則、第13条		
条本文 (欠席の届出)第13条 議員は、公務、疫病、出産、育児、家族の看護又は、介護、家族の葬儀、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由により出席できないときは、その理由を付け、あらかじめ議長に届けなければならない。			
議会における通称又は旧姓使用の認可の状況	1. 明記した規定があり、認めている。 2. 明記した規定はないが、運用上認めている。 3. 明記した規定がなく、運用上も認めていない。 4. 明記した規定がなく、過去に使用した事例も判断したこともない。	2	
明記した規定(規則、条例等)の内容			
規 則 名			
条本文			
男女共同参画に関する議員向け研修(セクシュアル・ハラスメント防止に関するものを含む)の実施状況	1. 男女共同参画に関する研修を行っている。 2. セクシュアル・ハラスメント防止に関する研修を行っている。 3. 男女共同参画に関する研修及びセクシュアル・ハラスメント防止に関する研修の両方を行っている。 4. 行っていない。	4	
議員の利用することのできる保育施設等の議会での設置・提供状況	1. 人員及び場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 2. 保育に必要な場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 3. 設置または提供する予定である。 4. なし	4	
議員の利用することのできる授乳室等の議会での設置・提供状況	1. 専用の場所が設置されている。(常設) 2. 授乳等に必要の場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 3. 設置または提供する予定である。 4. なし	2	
政治分野の男女共同参画のために実施していること			